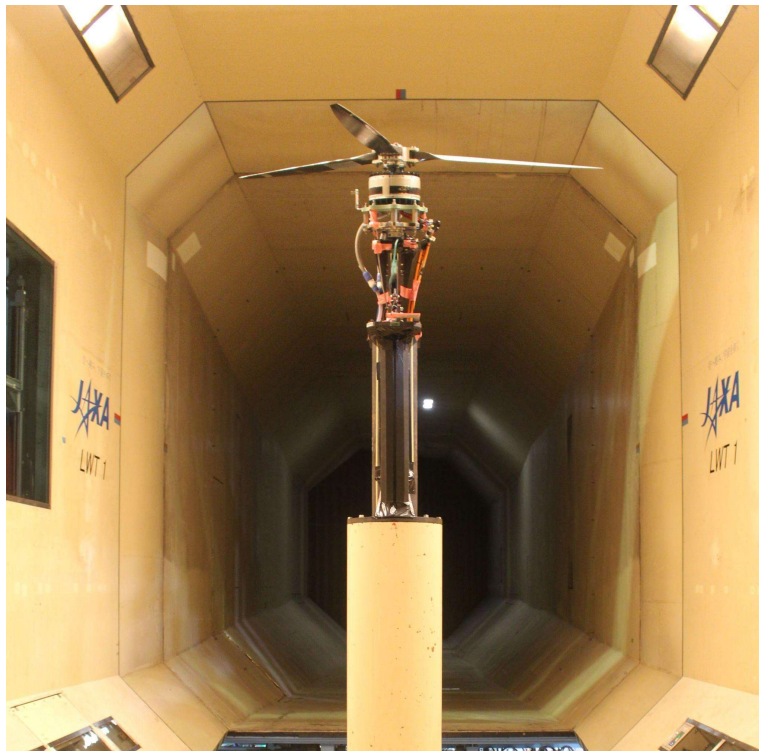


報道関係各位
プレスリリース

株式会社 SkyDrive

JAXA と「空飛ぶクルマ」の騒音低減に向けた共同研究に関する契約を締結

「空飛ぶクルマ」（※1）および「物流ドローン」を開発する株式会社 SkyDrive（本社：愛知県豊田市、代表取締役 CEO 福澤知浩、以下「当社」）は、「空飛ぶクルマ」の実用化に向けて、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（本社：東京都調布市、理事長 山川宏、以下「JAXA」）と騒音低減に向けた共同研究に関する契約を締結した事をお知らせ致します。今後、自社での研究に加え、JAXA の協力の下、「空飛ぶクルマ」の機外騒音推定技術の向上に関する研究を推進します。



JAXA 大型低速風洞での音源探査試験の様子

■共同研究の概要

当社は、「100年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに、「日常の移動に空を活用する」未来を実現するべく、2025年に開催される日本国際博覧会（大阪・関西万博）での運航に向けて、「空飛ぶクルマ」の開発を推進しています。

空飛ぶクルマの実用化のためには、機体の安全性と環境に対する基準を満たし、機体の「耐空性」を証明する必要があります。現在開発を進めている機体は、騒音源となるロータ径や配置、システム構成等が従来の回転翼機とは異なる特徴を持つことが予想され、空飛ぶクルマの騒音を推定し評価する技術の獲得が必須です。

JAXA は、日本最大の航空機用風洞試験設備を保有し、従来から回転翼の音源探査の技術開発を進めて来ました。この度、当社はその技術を活用し、本設備で初となる空飛ぶクルマの低騒音化に向けた共同研究を開始いたしました。

■共同研究の分担

SkyDrive および JAXA の役割分担は以下の通りです。

	項目	SkyDrive	JAXA
1	ロータ／全機模型風試	◎	○
2	実機ロータ／実機音源識別	○	◎
3	機外騒音推定	○	◎
4	将来機向け技術課題抽出	◎	○
5	将来機向け技術ロードマップ策定	○	◎
6	成果まとめ	◎	◎

◎ 主担当

○ 副担当

■今後について

当社が開発する空飛ぶクルマは、機体のエンジンを電動化することで低騒音化を実現することが可能となります。しかし、この機体が人々の生活環境の中で離着陸をし、実用化されるためには、更なる騒音低減が必要です。今後、当社は、今回の共同研究の成果を元に、騒音源のロータやシステム開発をより一層推進してまいります。

■株式会社 SkyDrive 最高技術責任者 岸信夫 コメント

今回、JAXA 様と空飛ぶクルマの騒音低減に関わる共同研究を進める運びとなり、更なる技術開発に繋がられる事を、非常に嬉しく思っています。JAXA 様の持つ従来技術の活用と本施設での共同研究により習得するデータが、今後空飛ぶクルマが、社会に求められる機体に近づくための大きな一歩となることを期待しています。

※1 空飛ぶクルマとは：電動化、自動化といった航空技術や垂直離着陸などの運航形態によって実現される、利用しやすく持続可能な次世代の空の移動手段です。諸外国では、Advanced Air Mobility (AAM) や Urban Air Mobility (UAM) と呼ばれています。

引用元：国土交通省（令和5年3月付） <https://www.mlit.go.jp/common/001598463.pdf>

≪株式会社 SkyDrive 概要≫

設立	2018年7月
代表者	代表取締役 CEO 福澤知浩
URL	https://skydrive2020.com/
所在地	豊田本社：愛知県豊田市挙母町 2-1-1 豊田開発センター：愛知県豊田市西中山町山ノ田 20-2 豊田テストフィールド：愛知県豊田市足助地区 名古屋オフィス：名古屋市中村区名駅 3-28-12 大名古屋ビルヂング 11F 東京オフィス：東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー 7F SPACES 品川内 大阪オフィス：大阪府大阪市北区梅田 1-3-1-800 大阪駅前第一ビル 8F アメリカオフィス：500 Carteret Street, Suite D, Beaufort, SC 29902
事業内容	「100年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに、「日常の移動に空を活用する」未来を実現するべく、2018年7月に設立、豊田市を主拠点に「空飛ぶクルマ」及び「物流ドローン」を開発しています。「空飛ぶクルマ」の開発においては、国内で唯一、有人飛行試験を実現し、官民協議会の構成員として制度設計にも関与しております。「空飛ぶクルマ」は、現在3人乗りの機体を開発中、2025年に大阪・関西万博での運航開始を目指しております。30kgの荷物を運搬可能な「物流ドローン」は、山間部を中心とした作業現場で活用いただいています。

■本件に関するお問い合わせ

株式会社 SkyDrive

広報担当 山本：090-3567-6237

広報責任者 宮内：090-7226-6704

Email: info@skydrive.co.jp